

糸魚川市教育委員会事務局
生涯学習課

糸魚川市総合型地域スポーツクラブの方向性について

1 現状

当市においては、「競技スポーツ」分野は、スポーツ協会を中心に、自主的な活動が活発に進められています。

一方、「生涯スポーツ」分野は、組織的な体制はなく、市民の健康づくりや介護予防、認知症予防などのための軽運動・健康体操・フレイル予防などの多くは、市（福祉事務所・健康増進課・生涯学習課など）や福祉関係団体・地区公民館が主体となった取組が中心です。

また、厚生労働省は「健康日本21（第3次2023～）」の重点の一つに『誰一人取り残さない健康づくり』を設定し、『健康に関心の薄い人を含め、本人が無理なく健康な行動をとれる環境づくり』を行うように提言しています。

2 課題

●健康になるための運動が必要な人たちの主体的な参加が少ない

健康維持・増進に対する意識の高い人は、現在の健康を維持し、さらなる増進を目指して健康増進課の健康体運動教室・地区運動教室などに多くの人が参加していますが、自分の健康への意識が薄く、健康になるための運動が必要であると思われる人たちの健康促進運動活動への参加が少ない状況があります。

●フレイル予防や介護予防活動に運動実践が不足している

フレイル予防や介護予防が必要な人に対しては、福祉事務所がころばん塾、フレイル予防教室などの介護予防・認知症予防活動を行っていますが、知識理解のための座学が中心で、運動による予防活動が不足しています。

●気軽に参加できる運動教室が整備されていない

健康への意識が薄い人、健康に不安があり、健康になりたい人、フレイル予防や介護予防が必要であると思われる人が身近で気軽に参加できる運動教室が整備されていません。

●多様なニーズに対する運営・指導体制が整っていない

地区サロン活動などでは地区の集会所を拠点とした軽運動、健康体操、介護・認知症予防運動などのニーズが多くあるものの運営・指導体制が整っていません。

●軽スポーツでは初心者や気軽に参加したい人のための環境が整っていない

健康志向の高まりから、生涯スポーツへの関心が向上し、卓球・バドミントン・スポレックなどの軽スポーツのニーズも高まっていますが、一部のサークル活動にとどまり、初心者や気軽に参加したい人、働き盛り世代、子育て世代の人のための環境が整っていません。

●指導者の確保・育成が急務

人口減少や高齢化により、健康運動教室、介護予防教室、スポーツ関連事業などにおいて、担い手となる指導者不足と高齢化が進み、指導者の確保・育成が急務となっています。

3 課題解決のために

「糸魚川市総合型地域スポーツクラブ」の設立を目指す!

●目的〈何のために〉

「誰でもが、気軽に、自分のニーズに合わせて運動やスポーツができる場をつくり、健康増進・健康寿命延伸、介護予防、地域コミュニティの活性化、青少年の心身の育成、インクルーシブ社会の実現を図る」

★市民の皆さんには

- 健康で長生きしてもらいます。
- みんなで運動・スポーツをし、充実した時間を共有して楽しんでもらいます。
- 介護に頼らずいきいきと生活していけるようになってもらいます。
- 運動・スポーツを通じた集いの場で人と人の触れ合いを広げてもらいます。
- 障害の有無にとられないスポーツの場づくりをします。

★子どもたちには

- 心身の健全な成長を図ります。
- 生涯を通じてスポーツに親しむ習慣づくりをします。
- 部活動の地域移行を進め、地域で競技力の向上、運動習慣づくりを図ります。

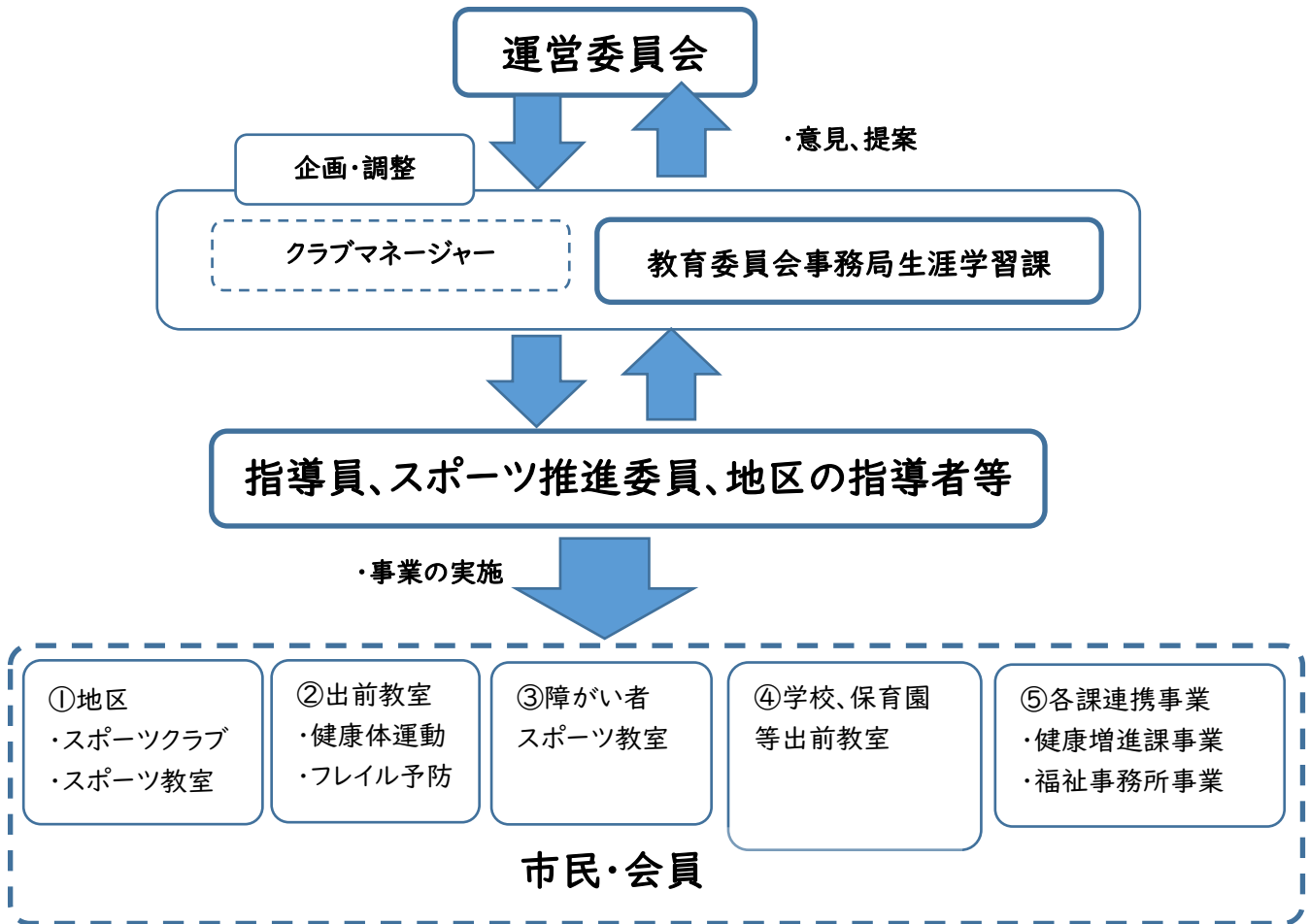
★市全体では

子どもからお年寄りまで誰でもが、自分の思いに応じてスポーツができ、スポーツを通じて人もまちも元気になり、健康で長生きできる市をつくる一助になります。

〈具体的には〉

【誰のために】	【何を】	【方策】
お年寄りに	健康維持・介護予防・認知症予防・触れ合いの場を提供します。	貯筋体操・フレイル予防運動・ニュースポーツ・認知症・介護予防運動
社会人に働き盛り世代の人に	運動不足解消・気分転換・健康増進の場を提供します。	軽スポーツ(ビーチボール・卓球・バドミントン・スポレック)・簡単エクササイズ
運動したい人 運動不足の人に	場所・用具の提供、指導者を派遣します。	軽スポーツ(ビーチボール・卓球・バドミントン・スポレック・ニュースポーツ)
子どもたちに	体力・技能向上を図ります。 将来のアスリート養成をします。	子どもスポーツ教室 学校・園出前運動教室
中学生に	地域でのスポーツ活動を提供します。	地域スポーツクラブ
障害者に	運動を楽しむ機会を提供します。	障害者スポーツ教室・イベント
市全体に	健康都市・スポーツ都市の実現	全ての取組

4 『系魚川市総合型地域スポーツクラブ』の体制

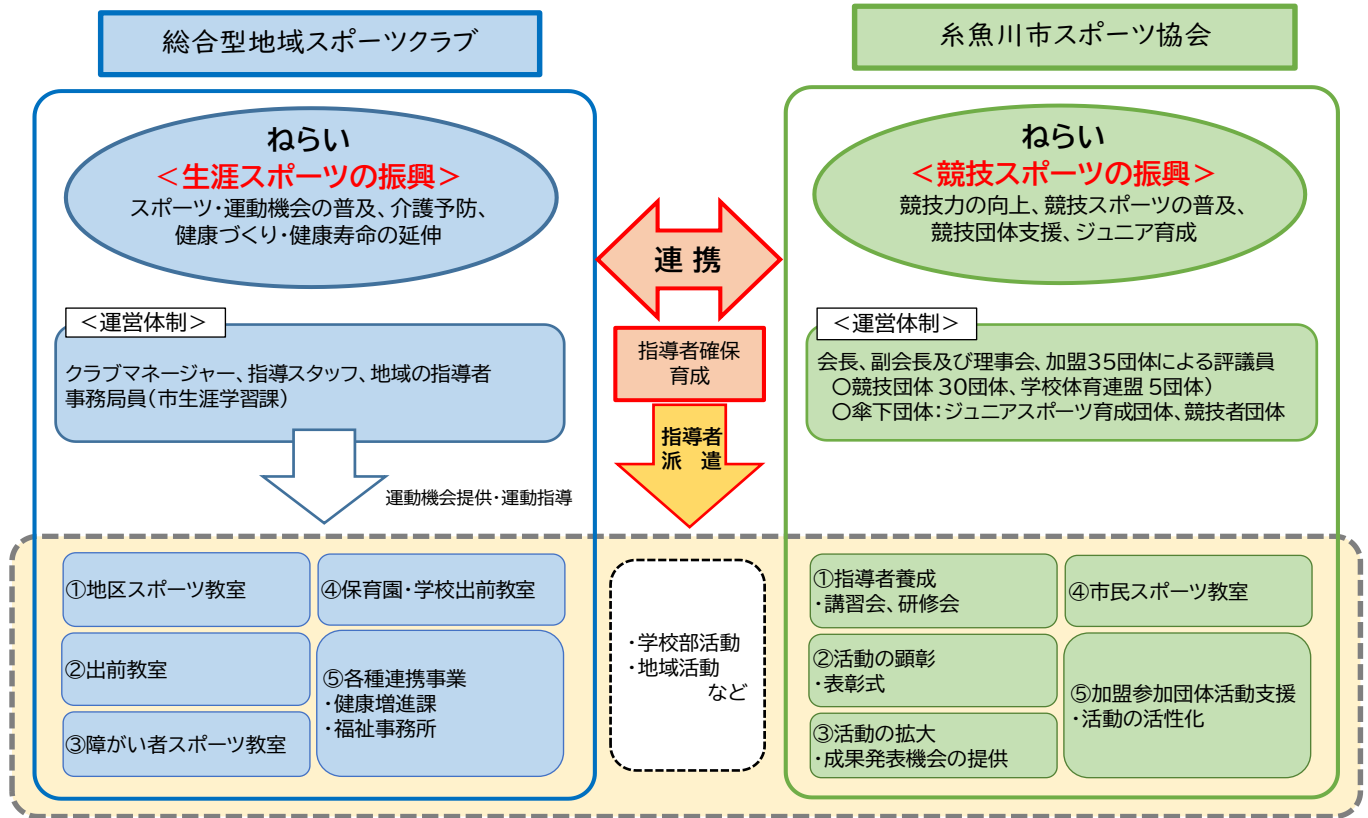


5 目標年次スケジュール

年 度	R 6	R 7	将来目標 (R 8以降)
スポーツクラブ運営体制	設立準備	市が運営 (スポーツ協会等と連携)	スポーツクラブの自主運営
人員体制	◆生涯学習課 ① クラブマネージャー ② アシスタントマネージャー ③ 事務職員 (スポーツ振興係)	◆生涯学習課とスポーツ協会事務局 ① クラブマネージャー ② アシスタントマネージャー ③ 事務職員 (スポーツ振興係)	◆スポーツクラブ事務局 (専従) ① クラブマネージャー ② アシスタントマネージャー ③ 事務職員
設立の取組	設立準備・検討会議の開催 設立 (3月)	運営会議・法人化等検討	法人化・独立

■ 総合型地域スポーツクラブの将来図(案)

<設立時>



■ 総合型地域スポーツクラブの将来図(案)

<令和8年度以降>

